

令和4年度

長崎県学力調査

中学校第2学年 国語

注意

- 1 先生の合図があるまで、冊子を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから12ページまであります。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 解答は指示された解答欄らんに記入してください。解答欄からはみ出さないように書いてください。
- 5 印刷がはつきりしなくて読めない場合は、静かに手をあげてください。ただし、問題の内容に関する質問には答えられません。
- 6 解答時間は45分間です。
- 7 解答用紙には、「組」、「番号」、「氏名」を書く所があります。まちがいのないように書いてください。
- 8 解答用紙の「補助票」には何も記入しないでください。

出島市中学校テレビ会議 資料

○日 時 8月5日(金) 13:00~13:50

○参加者 西中学校：田中
東中学校：青木(司会)、石川
南中学校：山本

○目 的 情報交換を通して、日本の伝統文化を外国の中学生に紹介する各校の交流会を充実したものにす

- 会議の流れ
- (1) 会議の目的の説明 (2分)
 - (2) 各校の取組発表 (各校5分)
 - (3) 情報交換 (30分)
 - (4) まとめ (3分)

○各校の取組

学校名	交 流 内 容
西 中	和太鼓の演奏
東 中	折り紙
南 中	浴衣の着付け

【資料】

出島市の三つの中学校では、日本の伝統文化を外国の中学生に紹介する交流会を行います。そこで、各校の交流会を充実したものにすするために、テレビ会議で情報交換をしました。会議の司会は、東中学校の青木さんです。次は、各校の代表者に配られた【資料】と、【情報交換の一部】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

(【情報交換の一部】の①から⑧は、発言の順序を表します。)



①

それでは、情報交換に入ります。外国の中学生との交流会で紹介する日本の伝統文化の内容について、それぞれの学校からの発表がありました。まず、西中学校から提案された、和太鼓の演奏について、何か意見はありませんか。



東中学校
青木さん(司会)



南中学校
山本さん

②

はい。私も和太鼓の演奏は迫力があり、日本らしさを紹介することができるのでとてもいいと思います。でも、演奏するだけでは交流にならないように感じています。



東中学校
石川さん

③

外国で、和太鼓の演奏を間近に見る機会はほとんどないので、迫力のある姿はきっと外国の中学生の（ ）と私も思います。ただ、外国の中学生に演奏を聞いてもらうだけというのは、もったいない気がします。私たちは、折り紙の「つる」の折り方を教えながら交流を深めたいと考えています。完成した「つる」はプレゼントします。西中学校でも、何か外国の中学生との交流を取り入れたほうがいいのではないのでしょうか。

④

和太鼓の演奏は迫力があり、日本らしさも味わえるということですが、外国の中学生との交流を取り入れては、という意見もありました。西中学校の田中さん、どうですか。



東中学校
青木さん(司会)



西中学校
田中さん

⑤

そうですね、和太鼓の演奏は日本らしさを伝えることができると言ってもらえてうれしかったです。でも、確かに何か一緒に活動する時間があれば、もっと交流を深められますよね。私たちの学校も和太鼓体験の時間を作ってみようと思いました。



南中学校
山本さん

⑥

それはいい考えですね。南中学校は浴衣の着付けを考えました。なぜなら、外国の観光客が着物を着て楽しそうに観光地をめぐる様子をテレビで見たからです。色鮮やかな浴衣を着たら日本らしさを味わえて、外国の中学生は喜んでくれると思います。和太鼓の演奏でも、日本らしさが感じられるはっぴを着るとよいのではないのでしょうか。



西中学校
田中さん

⑦

確かに はっぴ を着たら楽しそうですね。はっぴはどこから借りればいいのでしょうか。

（西中学校の提案に対する意見が続く）

⑧

では……



東中学校
青木さん(司会)

一 【情報交換の一部】における③石川さんの発言について、

(1) 発言中の（ ）に当てはまるものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 耳を疑う 2 鼻が高い 3 口に合う 4 目を引く

(2) 石川さんの発言の意図として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 山本さんの意見に反論した上で、新たな自分の考えを示している。
2 山本さんの意見を取り入れた上で、これからの話の方向を決めている。
3 山本さんの意見を受け止めた上で、具体例を挙げながら提案をしている。
4 山本さんの意見に反対した上で、自分の意見との相違点を確認している。

二 【情報交換の一部】における④青木さんの発言は、どのような役割を果たしていますか。最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 これまでの発言の要旨をまとめながら、提案者の意見を確認しようとしている。
2 これまでの発言をまとめて、内容について新たな助言をしようとしている。
3 これまでの発言の内容を整理して、理由や根拠を明確にしようとしている。
4 これまでの発言を確認して、不足している情報を引き出そうとしている。

2

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

(幸田文「おとうと」による。)

(幸田文「おとうと」による。)

(平成五年度版 三省堂 「現代の国語」2 幸田文「おとうと」による。)

一 この文章を二つの場面に分けるとすると、それぞれどこからか、二つ目の場面、三つ目の場面の最初の五字を答えなさい。

二 文章中の波線部ⅠⅡⅢのカタカナは漢字に、漢字はひらがなに直し、楷書でていねいに書きなさい。

Ⅰ タネ

Ⅱ ヒトしい

Ⅲ 留守

三 —— 線部①「父は」は、どこにかかるか、最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

1 故意を

2 信じたくない

3 話しぶりを

4 見せていた

四 —— 線部②「瞬間しゅんかんをおかず悲しさが姉へ乗り移ってきた」とあるが、このとき碧郎はどんなことが悲しかったのか、説明しなさい。

五 —— 線部③「そうだろうと思ったのは当たっていた」とあるが、その内容として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

1 弟が同級生に腹を立てわざとけがをさせてしまったこと。

2 弟が誰からもかばってもらわなかったこと、孤立していたこと。

3 相手のけががひどくなかったために弟も軽く許されたこと。

4 けがをした子の親が駆けつけて弟をひどく叱りつけていたこと。

六 碧郎はどんな少年なのか、その容姿について描かれている一文を抜き出し、はじめの三字を答えなさい。

七 出島中学校の二年一組では、この文章のよさについて話し合いました。次の【話し合いの様子】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【話し合いの様子】

山田さん この文章は、() ア () の心情を中心に描かれていますよね。

田中さん はい。父や母、碧郎の様子も細やかに描かれ、読者は自然と作品の世界に引き込まれます。

中村さん 私は心情表現が素晴らしいと思います。例えば、() イ () ところがいいと思います。

(1) 【話し合いの様子】の(ア)に入る言葉を、文章中から二字で抜き出しなさい。

(2) 【話し合いの様子】の(イ)に入る最も適切な言葉を、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 父は碧郎を信じて今回の事件に冷静に対応しており、優しく接する人物として描かれている
- 2 学校へ仲良く登校する姉弟の明るい場面が、事件によって一転して暗く緊迫した場面が変わる
- 3 耳だけをそっちへやって炊事するげんの様子から、家族の状況を気にしていることが読み取れる
- 4 文章の中で、「かぐわしい」や「こしらえる」などの、日本古来の美しい言葉が使われている

テレビやインターネット上で、「あけおめ（明けましておめでとう）」や「おこ（怒っている）」「それな（そうだね）」のような言葉がたくさん使われている。このような言葉を「打ち言葉」というそうだ。携帯電話やパソコンなどで打った文字や文章のことである。現在は、日常生活の会話の中でもよく見聞きする表現だ。

資料①において、十六歳から十九歳では、「打ち言葉」を「使うことがある」と回答している人が五割を超えるが、二十代では四割、三十代では一割程度にとどまっていることが分かった。このことから「打ち言葉」は、より若い世代に親しまれている表現方法であると言える。しかし、私は、言葉によるコミュニケーションを図るときには、資料②にある四つの要素の中でも、敬意と親しさのバランスをとること、、伝える相手と自分との関係を重視することが最も大切だと考える。

私は、共感を表すときに打ち言葉の「それな」をよく用いていた。なぜなら、今の自分の気持ちが相手に一番分かってもらえると ^I 思っていた。先日、私は部活動の先輩に SNS [※] のグループの中で「それな」と送信した。すると後日、友達から「先輩にはちゃんと敬語を使った方がいいよ」と言われた。その時、何気なく使った「打ち言葉」は、目上の人である先輩を不快にさせる失礼な言葉だったかもしれないと気付かされた。親しい間柄で、敬語を使うのは堅苦しいだろうと思っていたので、とてもショックだった。

今や私たち十代の生活に「打ち言葉」は身近なものとなっている。時代が進むにつれて言葉は変化していき、こ

これから「打ち言葉」以外にも、新たな「言葉」が増えていくと予想される。だからこそ、言葉を使うときは、相手を考えていかなければならないと思う。

II 言葉によるコミュニケーションを図るには、互いに心地良い距離をとりながら伝え合うことが大切だと思うからだ。これからは、言葉を受け取る相手との関係を心に留め、適切に敬語を使いながら、敬意と親しさのバランスをとっていきたい。

※SNS：ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略。

人と人との社会的なつながりを推進・促進する様々な機能を提供する、会員制のオンラインサービス。

一 の中に入る言葉として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 つまり
- 2 だから
- 3 すると
- 4 ところで

二 山口さんは、【意見文の下書き】を読み返して、——線部I「思っていた」の部分を書き直すことにしました。書き直す言葉として適切なものを書きなさい。

三 山口さんが書いた【意見文の下書き】において、第三・四段落はどのような働きをしていますか。最も適切なものを、次の1から4までの中からそれぞれ一つ選びなさい。

- 1 第二段落で述べている根拠を基に意見を詳しく述べる働き。
- 2 第二段落で述べている意見の根拠となる具体例を詳しく述べる働き。
- 3 第三段落で述べている具体例を基に再度自分の意見を述べる働き。
- 4 第二段落で述べている具体例を基に再度自分の根拠を述べる働き。

四 ———— 線部Ⅱ「言葉によるコミュニケーションを図る」について、次の問いに答えなさい。

山口さんは、資料②の【言語コミュニケーションの四つの要素】を参考にして、その中で「敬意と親しさ」が一番大切だと考え、意見文を書きました。あなたなら、どの要素を大切にしてコミュニケーションを図りたいと考えますか。AからDまでの中から一つ選び、それを選んだ理由について、自分の体験や既に知っている知識を入れて具体的に書きなさい。

【言語コミュニケーションの四つの要素】

- | | |
|---|----------|
| A | 「正確さ」 |
| B | 「分かりやすさ」 |
| C | 「ふさわしさ」 |
| D | 「敬意と親しさ」 |

これで、国語の問題は終わりです。

